

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」 の運営状況

患者背景

カウンセリング実施数 (名)	39
妊孕性温存希望者 (名)	30
年齢 (歳)	9～42
原疾患 (名)	
乳がん	16
白血病	6
その他	8

(2019年1月～12月)

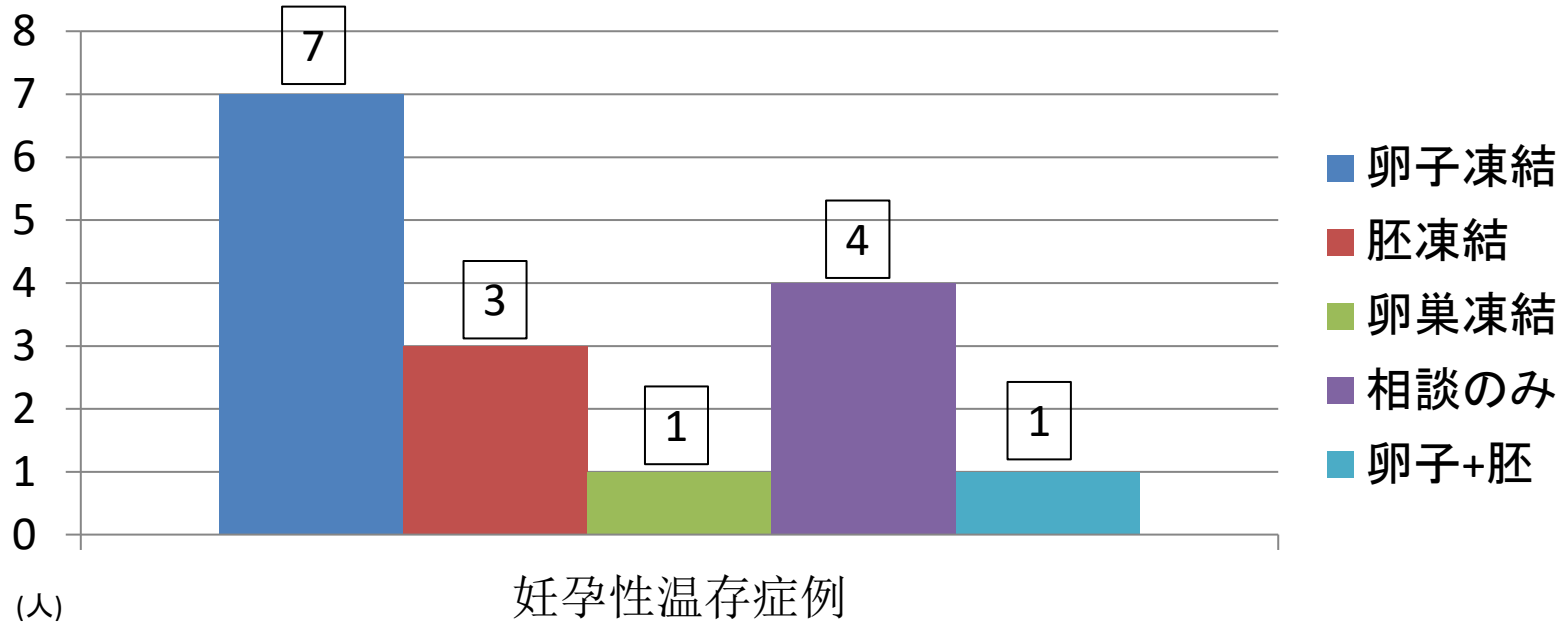
「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」による妊孕性温存

不妊治療施設 (所在地)	受精卵凍結	卵子凍結	卵巣凍結	卵子+受精卵凍結
英ウイメンズC (神戸市)	3	7	1	1
徐レディースC (西宮市)	0	0	0	0
兵庫医科大学 (西宮市)	4	7	7	0

(2019年1月～12月)

英ウィメンズクリニック

2019年1月～12月

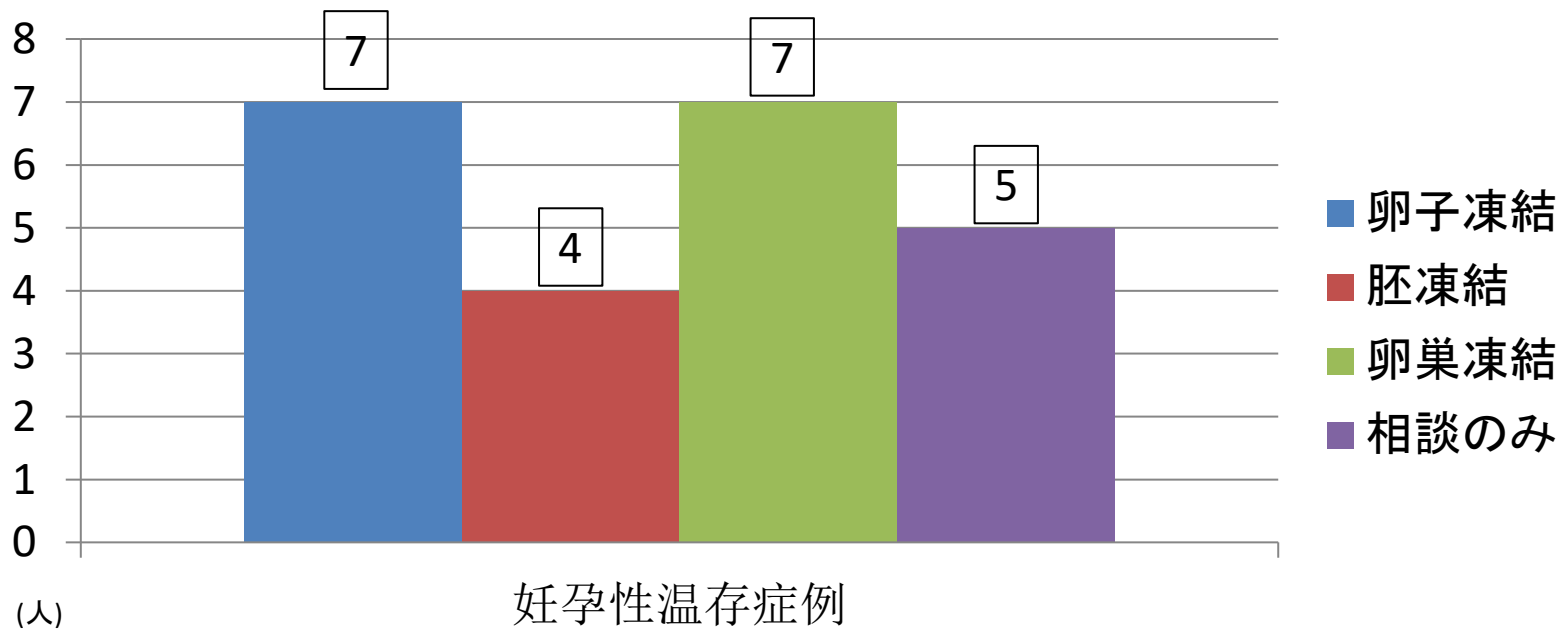


総平均年齢: 29.9 ± 9.0 歳
平均AMH値: 3.5 ± 1.7 ng/ml

平均採卵数: 11.4 ± 11.8 個
卵子凍結: 平均M II 卵数: 10.3 ± 11.1 個
胚凍結: 平均凍結数: 4.0 ± 1.4 個

兵庫医科大学病院

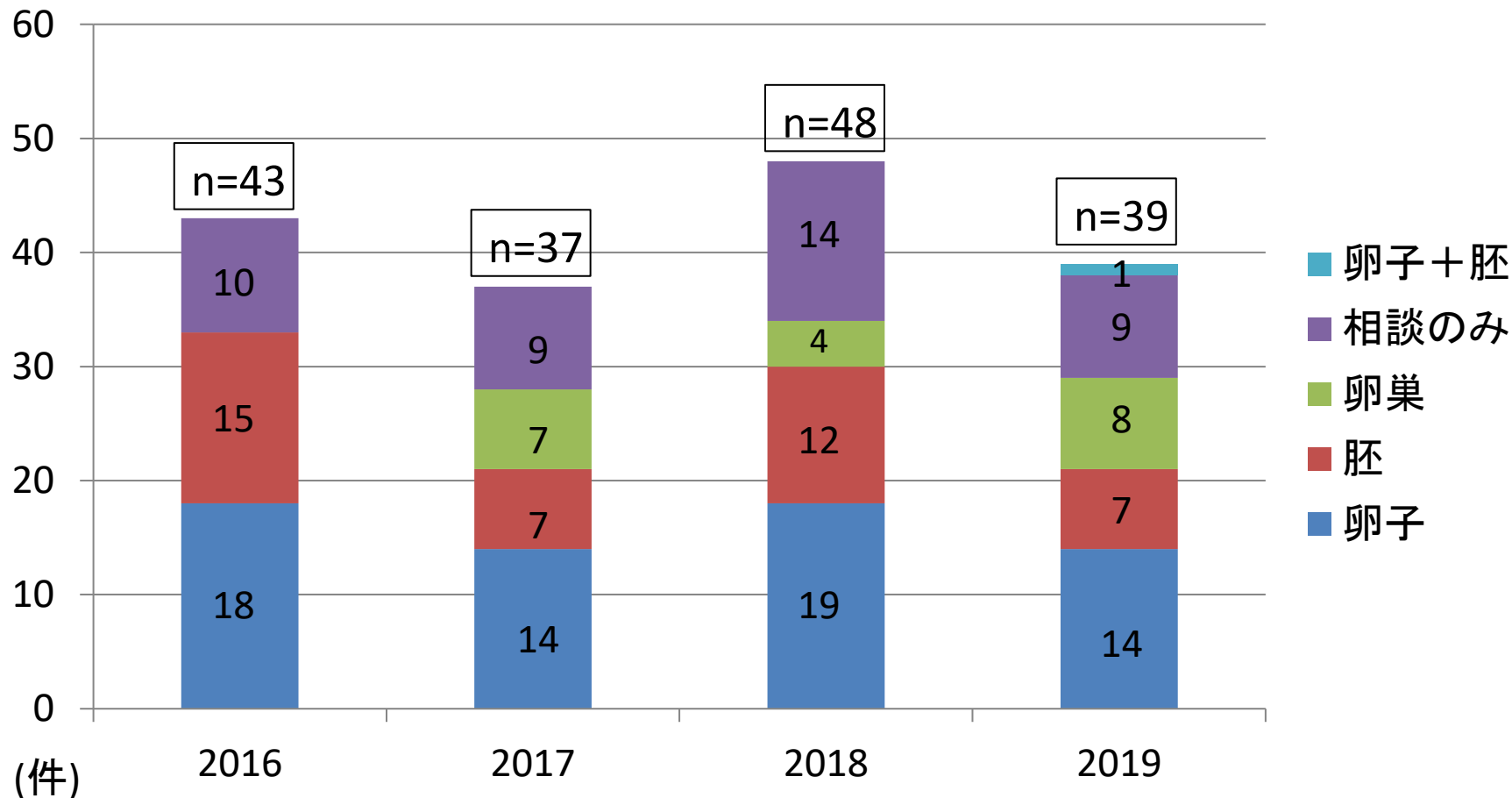
2019年1月～12月



総平均年齢: 25.8 ± 9.5 歳
平均AMH値: 2.4 ± 1.8 ng/ml

平均採卵数: 13.8 ± 8.5 個
卵子凍結: 平均M II 卵数: 11.8 ± 9.7 個
胚凍結: 平均凍結数: 5.3 ± 2.6 個

兵庫県におけるネットワーク設立後の 妊孕性温存実施周期数の推移



がん患者妊孕性温存治療助成事業

■表3 がん患者妊孕性温存治療助成事業

自治体名	助成の対象となる医療	助成の上限	対象者
滋賀県	精子、卵子、受精卵、卵巣組織等の採取、凍結保存等にかかる保険適用外経費（1回のみ）	男性 2 万円、 女性 10 万円	がん治療により子どもができなくなるおそれがあり、助成内容の処置の時点で滋賀県内在住の 43 歳未満
京都府	生殖機能が低下する又は失う恐れのあるがん治療開始前に、*ガイドラインに基づき行われる精子、卵子、卵巣組織の採取及び凍結並びに胚（受精卵）の凍結を行った場合の、保険適用外の医療費（1回のみ）	男性 3 万円、 女性 20 万円	以下の要件を全て満たす方 ① がんと診断された日から生殖機能温存療法実施日までの間において京都府内に住所を有する方 ② *ガイドラインに基づき、がん治療により生殖機能が低下する又は失う恐れがあると医師に診断された方 ③ 生殖機能温存療法実施日における年齢が 40 歳未満の方 ④ 指定医療機関において生殖機能温存療法を受けた方

経済的支援

- 現在わが国では妊孕性温存は自費診療で、採卵・媒精、卵巣摘出、凍結保存、ならびに移植費用に対する経済的支援が必要とされる。
- 一部の地方自治体 (滋賀・京都・岐阜・埼玉等)では、がん患者妊孕性温存治療助成事業として、費用の一部 (最大20～25万円)の助成を開始している。